

清潔、平和の革新県政を



「おくだ」候補は、福岡・天神での第一声のあと県内各地を遊説、健闘をつづけ各地で支持を大きく広げています。

最終盤を迎えた情勢は、マスコミ報道によるとまったくの互角と伝えています。情勢不利とみた亀井陣営は、使い古された「反共・アカ」攻撃、「財政破たん」論などを中心に卑劣なデマの数かずをばらまき、有権者をだます作戦に出ています。荒唐無稽なデマ宣伝をやるのは自信のない証拠ですが、これに打ちかかると勝利につながる道でもあります。

「炭鉱つぶしたのは奥田氏」というデマ
奥田氏は「三井三池闘争で、奥田は『会社はつぶれても炭鉱は残る』と労働者をけしかけた」とひぼうする一方、「あの泥沼の闘争から炭鉱を救ったのが、当時労働省の事務次官だった亀井だ」と宣伝しています。事実はまったく逆です。

奥田が当選すれば、県庁に「アカ」が悪いというのか。悪赤旗が立つとか、ソビエトの国旗が立つとかバカなことをいっています。僕のことと、とにかく自分の都合の悪い者をいって、みんなの心を本当にソビエトへ行ったら、東ドイツにはみんな「アカ」のレッテルをはり、発言を封じる。これはファシストの手法です。そんな民主主義をひたすらにやる連中は、まっ向から対決して、彼らに聞きたいのです。なぜかいます。(インタビューの部分)

奥田さん 私を「アカ」と攻撃するが、よつぽど悪い亀井氏の「クロ」に聞く
「アカ」が悪いというのか。悪赤旗が立つとか、ソビエトの国旗が立つとかバカなことをいっています。僕のことと、とにかく自分の都合の悪い者をいって、みんなの心を本当にソビエトへ行ったら、東ドイツにはみんな「アカ」のレッテルをはり、発言を封じる。これはファシストの手法です。そんな民主主義をひたすらにやる連中は、まっ向から対決して、彼らに聞きたいのです。なぜかいます。(インタビューの部分)



大牟田市役所前で

長洲、畑、前川知事も受けたアカ攻撃
長洲(神奈川)、畑(埼玉)、前川(香川)の各現職県知事も、最初の選挙戦では激しい「アカ」宣伝を受けた。革新統一となるときまで持ち出すのがこの種々の現実です。

県議選へダッシュ
長谷川候補必勝へ
酒井

おくだ政見放送	
テレビ	4月2日(出) KBC 午後10時30分 4月3日(回) FBS 午前6時30分 4月7日 NHK 午後7時30分
ラジオ	4月2日(出) KBC 午前9時40分 4月6日(休) NHK 午前7時40分

三月十七日に告示された知事選挙の火ぶたが切られました。福岡県知事選挙は、清潔な革新県政の実現をめざす革新統一の奥田八二九州大学名誉教授と、腐敗と疑惑につつまれた自民・民社推薦の亀井光知事との一騎討ちとなり、激しい接戦を繰り広げながら、いよいよ最終盤へ突入しました。清潔・平和・豊かを守る「おくだ」勝利のために、いま福岡は燃えています。

日本の夜明けめざし、福岡燃ゆ

知事選最終盤

勝利 地方選 故 久保清追悼

決起集会で決意



あれから二十三年、一九六〇年三月二十九日三池闘争のあった中で、資本の手先となった暴力団に虐殺された久保清さんを追悼し、地方選と春闘を勝利するための決起集会を三月二十七日九時半から開き、勝利への決意を固めました。(あいさつする連尾信治郎大牟田市長候補)

荒尾で春闘・地方選勝利 総決起集会開く



三月二十日午前十時から荒尾市体育館で、およそ二千人が集まり、春闘・地方選勝利への決意を固めました。阿貝根参議、馬場代議士はじめ、衆・参議、県議、市議候補が勢ぞろいし、決意をのべるとともに、支援を訴えました。